

星の広場



〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851



2019年 1月

1月の観望天体

オリオン座の散光星雲、オリオン大星雲

冬の星座の中でもっとも代表的な星座がオリオン座でしょう。オリオン座の左上には、大きさが太陽の1000倍ともいわれる年老いた1等星ベテルギウスが、右下には太陽の5万倍もの明るさで輝く若い1等星リゲルがあります。腰のあたりに一直線に並んだ「三つ星」の下には、オリオン大星雲があります。双眼鏡で見ると、たてに3つの星（小三つ星）が並び、その真ん中に鳥がつばさを広げたような形にガスが広がっています。中心部を望遠鏡で観察すると4つの星が台形に並んでいます。これがトラペジウムです。100万年ぐらい前に生まれた赤ちゃん星です。どの星も太陽の10倍ほどの重さで表面温度は3万度もあり強力な紫外線を出してまわりのガスを熱しているため、私たちは大きな散光星雲として見ることができます。



オリオン大星雲



トラペジウム

1月の夜間観望会

日曜日 18:00~19:00

- ※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
 - ※小中学生は保護者と一緒に来てください。
 - ※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
- スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
6日	M45(昴)、M42(オリオン大星雲) など 「星はすばる、彦星、夕筒、…」 清少納言が最も美しい星と詠っています。
13日	上弦の月、天王星 など 月を真横から照らす太陽。欠け際の山々の凹凸が見事です。
20日	ベテルギウス、月 など オリオン座の1等星。今日にも超新星爆発するかもしれない赤色超巨星です。
27日	M42(トラペジウム)、M45(昴) など トラペジウムは数十万歳の生まれたての兄弟星。いくつ見えますか。

1月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をH α フィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しよう。

火・土・日曜日、祝日
1日(火)は休みです

10:00~12:00
13:00~15:00

1月6日(日)
部分日食観望会
午前9時~11時30分
＜望遠鏡で欠けた太陽を観察します＞

